

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年09月04日

計画の名称	長浜市北部地域の美しい水源地域と豊かな自然を活用した魅力あるまちづくり														
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	長浜市														
計画の目標	淀川水系の源流である豊で美しい水源地、栃の木などの自然および丹生ダムの地域整備を活かした魅力あるまちづくりを目標とする。そのため、地域に密接した生活道路の安全・快適性の向上を目指した道路整備を行うものである。 丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画に位置づけ。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		475	A	475	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年度	令和2年度	令和4年度
1	当該地域は豪雪地帯であり、冬季の降雪による交通障害が課題となっている。そのため、消雪設備の整備による、快適・安全な通行の確保を目指す。			
	消雪設備の整備 10路線の消雪整備	0路線	2路線	8路線
2	豪雨災害による土砂流出等により道路寸断で孤立化する集落がある。そのため、孤立集落の解消を目指し、災害に強い道路整備を目指す。			
	孤立集落の解消 1路線の整備	0路線	0路線	1路線
3	災害等による路面排水不良から交通障害の課題がある。舗装の改築を行い安全な通行の確保を行う。			
	舗装の整備 4路線の整備	0路線	2路線	2路線

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-001	道路	雪寒	長浜市	直接	長浜市	市町村 道	雪寒	市道西村線ほか9路線	散水消雪設備 L=2,740m、落 雪対策1箇所、取水井工5箇所	長浜市	■	■	■	■	■	390		策定中	
		丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備計画事業																		
	A01-002	道路	一般	長浜市	直接	長浜市	市町村 道	修繕	市道上丹生摺墨線ほか3路 線	土砂流出対策2箇所、水路修 繕L=60m、舗装修繕 A=14,000 m2	長浜市	■	■	■	■	■	85		策定中	
		丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備計画事業																		
											小計							475		
											合計							475		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
長浜市未来創造部北部政策局北部政策課丹生ダム対策室内にて評価を実施	令和5年9月
	公表の方法
	市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	生活道路の整備に伴い、安全・快適性が向上した。また、災害に強い道路整備を実施することが出来た。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

整備計画（R5～R9）に基づき、引き続き道路の整備していくとともに、道路利用者の安全・快適性の向上に努めていく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	消雪設備の整備		
	最 終 目標値	8路線	
	最 終 実績値	8路線	
2	孤立集落の解消		
	最 終 目標値	1路線	
	最 終 実績値	1路線	
3	舗装の整備		
	最 終 目標値	2路線	
	最 終 実績値	2路線	